



平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年6月30日

東

上場会社名 株式会社アダストリアホールディングス 上場取引所
 コード番号 2685 URL <http://www.adastria.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 洋一
 問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略部長 (氏名) 新谷 亮 (TEL) 03-6895-6000
 四半期報告書提出予定日 平成26年7月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第1四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	43,591	41.5	1,435	△52.5	1,478	△53.4	256	△86.0
26年2月期第1四半期	30,806	14.3	3,022	27.7	3,169	31.1	1,827	35.2

(注) 包括利益 27年2月期第1四半期 593百万円(△75.2%) 26年2月期第1四半期 2,392百万円(65.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第1四半期	10.56	10.56
26年2月期第1四半期	84.07	84.07

(参考) EBITDA 27年2月期第1四半期 3,585百万円(△15.5%) 26年2月期第1四半期 4,242百万円
 のれん償却前EPS 27年2月期第1四半期 35.26円(△60.1%) 26年2月期第1四半期 88.36円

※両指標の定義、計算方法等の詳細は、添付資料2ページ「経営成績に関する説明」をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第1四半期	89,313	44,771	50.1
26年2月期	78,841	44,786	56.8

(参考) 自己資本 27年2月期第1四半期 44,766百万円 26年2月期 44,780百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	50.00	—	25.00	75.00
27年2月期	—	—	—	—	—
27年2月期(予想)	—	30.00	—	45.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	86,900	36.3	2,300	△39.0	2,300	△42.2	500	△76.1	20.59
通期	185,900	21.3	6,000	4.1	6,000	△0.5	1,600	—	65.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

27年2月期1Q	24,400,000株	26年2月期	24,400,000株
27年2月期1Q	117,938株	26年2月期	117,588株
27年2月期1Q	24,282,187株	26年2月期1Q	21,742,115株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

「参考」個別業績予想

平成27年2月期の個別業績予想（平成26年3月1日～平成27年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	1,900	△96.6	100	△97.9	300	△94.0	100	△96.7	4.12
通期	3,900	△93.2	200	△96.2	500	△90.9	200	—	8.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年9月1日付で、会社分割により持株会社となっております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	9
(1) 店舗出退店等の状況	9
(2) ブランド・地域別売上高の状況	10
(3) 商品部門別売上高の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成26年3月1日から平成26年5月31日まで）におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融政策の効果などから、景気は緩やかに回復基調が続いているものの、個人消費は消費税率引き上げの影響により弱含みの動きもみられました。

当社グループの主要ブランドが属するカジュアルウェア市場におきましては、消費税率引き上げによる節約志向の高まりが一部にみられるものの、景気回復への期待感や消費税率引き上げ前の駆け込み需要の影響もあり、おおむね堅調に推移いたしました。

このような環境のもと、当社は、平成26年4月に当社の100%子会社である株式会社トリニティアーツを存続会社とし、同じく100%子会社である株式会社バビロンを消滅会社とする吸収合併を実施いたしました。

衣料品・服飾雑貨・生活雑貨等を扱うライフスタイル提案型ブランドを有する株式会社トリニティアーツと、駅ビル・ファッションビルを中心に高価格帯ブランドを有する株式会社バビロンが合併することにより、広告宣伝や店舗開発、人材等の経営資源を有効に活用し、保有ブランドの競争力を向上させることが重要であると判断いたしました。

店舗展開につきましては、106店舗の出店等（内、海外6店舗）、15店舗の退店（内、海外7店舗）の結果、当第1四半期連結累計期間末における当社グループの店舗数は、1,304店舗（内、海外80店舗）となりました。

売上高につきましては、平成25年9月に実施しました株式会社トリニティアーツの連結子会社化により、前年同期比41.5%増となり、大きく伸長しております。ブランド別では、「グローバルワーク」、「レプシムローリーズファーム」、「ニコアンド」及び「スタディオクリップ」が好調に推移しております。

収益面につきましては、円安による原価の上昇などによる売上総利益率の低下、平成25年9月に実施しました株式会社トリニティアーツの連結子会社化に伴うのれん償却額の計上やテレビコマercial等の積極的な広告宣伝の展開などによる販管費率の上昇により、営業利益率は3.3%（前年同期比6.5ポイント減）となり、大幅に低下しております。

特別損益につきましては、店舗の減損損失1億80百万円を特別損失に計上しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は435億91百万円（前年同期比41.5%増）、営業利益は14億35百万円（前年同期比52.5%減）、経常利益は14億78百万円（前年同期比53.4%減）、四半期純利益は2億56百万円（前年同期比86.0%減）となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間におけるEBITDAは、35億85百万円（前年同期比15.5%減）、のれん償却前EPSは、35.26円（前年同期比60.1%減）となりました。（※）

(※) 株式会社トリニティアーツの連結子会社化等によるのれん償却額の計上により、前連結会計年度より営業利益以下の利益が大幅に引き下げられることとなりました。のれん償却額は現預金の流出を伴わない費用であるため、キャッシュフローの増減と、営業利益以下の利益項目の増減に大きな乖離が発生しております。また、各国の会計基準によって計上方法が異なるため、海外企業との適切な比較も困難になっております。これらの点を考慮し、新たに「EBITDA」及び「のれん償却前EPS」を参考指標として開示させていただくことにいたしました。

「EBITDA」

営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額（販売費及び一般管理費）

「のれん償却前EPS」

（当期純利益+のれん償却額（販売費及び一般管理費、特別損失））÷ 期中平均株式数

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて、104億72百万円増加して893億13百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が44億51百万円、たな卸資産が18億90百万円、有形固定資産が14億8百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて、104億87百万円増加して445億42百万円となりました。これは主に、短期借入金が110億59百万円増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて、14百万円減少して447億71百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月4日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,540	8,670
受取手形及び売掛金	6,016	10,467
たな卸資産	13,914	15,804
その他	3,088	2,785
貸倒引当金	△33	△65
流動資産合計	31,525	37,662
固定資産		
有形固定資産		
店舗内装設備(純額)	8,692	10,267
その他(純額)	5,402	5,236
有形固定資産合計	14,095	15,503
無形固定資産		
のれん	10,606	10,258
その他	1,182	1,196
無形固定資産合計	11,789	11,454
投資その他の資産		
敷金及び保証金	14,732	16,713
その他	6,909	8,193
貸倒引当金	△210	△214
投資その他の資産合計	21,430	24,692
固定資産合計	47,315	51,651
資産合計	78,841	89,313
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,626	13,782
短期借入金	4,734	15,793
未払金	8,056	8,749
未払法人税等	2,458	1,538
賞与引当金	1,594	1,502
役員賞与引当金	—	79
その他の引当金	290	291
その他	713	952
流動負債合計	32,474	42,690
固定負債		
引当金	101	95
その他	1,479	1,756
固定負債合計	1,580	1,851
負債合計	34,054	44,542

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,660	2,660
資本剰余金	6,986	6,986
利益剰余金	33,482	33,132
自己株式	△407	△407
株主資本合計	42,722	42,371
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,720	2,217
繰延ヘッジ損益	28	△49
為替換算調整勘定	308	226
その他の包括利益累計額合計	2,058	2,394
新株予約権	5	5
純資産合計	44,786	44,771
負債純資産合計	78,841	89,313

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
売上高	30,806	43,591
売上原価	11,495	17,637
売上総利益	19,311	25,954
販売費及び一般管理費	16,289	24,519
営業利益	3,022	1,435
営業外収益		
受取配当金	22	33
保険解約返戻金	62	—
その他	73	63
営業外収益合計	158	96
営業外費用		
支払利息	2	13
コミットメントフィー	3	—
保険解約損	3	—
デリバティブ評価損	—	32
その他	0	7
営業外費用合計	10	53
経常利益	3,169	1,478
特別利益		
投資有価証券売却益	—	9
特別利益合計	—	9
特別損失		
減損損失	27	180
特別損失合計	27	180
税金等調整前四半期純利益	3,141	1,306
法人税、住民税及び事業税	1,570	1,572
法人税等調整額	△256	△522
法人税等合計	1,314	1,050
少数株主損益調整前四半期純利益	1,827	256
四半期純利益	1,827	256

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,827	256
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	440	496
繰延ヘッジ損益	△6	△77
為替換算調整勘定	130	△82
その他の包括利益合計	564	336
四半期包括利益	2,392	593
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,392	593
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 店舗出退店等の状況

店舗業態・地域	店 舗 数							当第1四半期 連結累計期間 末
	前連結会計 年度末	当第1四半期連結累計期間					増 減	
		出店等	変 更	退 店	合 併 (注4)			
グローバルワーク	173	4	—	△2	—	2	175	
ローリーズファーム	159	4	△1	△3	—	—	159	
レプシムローリーズファーム	110	3	—	—	—	3	113	
ジーナシス	82	—	—	△1	—	△1	81	
レイジブルー	62	1	—	—	—	1	63	
ヘザー	76	3	—	—	—	3	79	
その他	145	17	1	—	—	18	163	
株式会社ポイント計	807	32	—	△6	—	26	833	
ニコアンド	100	8	—	△1	—	7	107	
スタディオクリップ	129	24	—	—	—	24	153	
その他	54	29	—	△1	49	77	131	
株式会社トリニティアーツ計	283	61	—	△2	49	108	391	
株式会社バビロン	42	7	—	—	△49	△42	—	
国内合計	1,132	100	—	△8	—	92	1,224	
香港	30	—	—	△4	—	△4	26	
中国	21	5	—	△1	—	4	25	
台湾	21	1	—	△2	—	△1	20	
シンガポール	9	—	—	—	—	—	9	
海外合計	81	6	—	△7	—	△1	80	
グループ合計	1,213	106	—	△15	—	91	1,304	

(注) 1. 店舗数は、他社WEBストア、自社WEBストアを含めて集計しております。

2. 複数ブランドを商品展開している店舗は、その店舗を運営しているブランドで集計しております。

3. 株式会社トリニティアーツは、同社の子会社を含めて集計しております。

4. 平成26年4月1日付で、株式会社トリニティアーツを存続会社、株式会社バビロンを消滅会社とする吸収合併を実施し、それに伴う変更を記載しております。

(2) ブランド・地域別売上高の状況

ブランド・地域	当第1四半期連結累計期間		前年同期比増減率 (%)
	売上高(百万円)	構成比(%)	
グローバルワーク	7,043	16.1	16.9
ローリーズファーム	5,944	13.7	△8.5
レブシムローリーズファーム	3,515	8.1	24.6
ジーナシス	2,257	5.2	△15.2
レイジブルー	1,916	4.4	△10.1
ヘザー	1,938	4.4	△11.8
その他	6,022	13.8	6.8
株式会社ポイント計	28,638	65.7	2.4
ニコアンド	4,673	10.7	—
スタディオクリップ	4,225	9.7	—
その他	2,724	6.2	—
株式会社トリニティアーツ計(注3)	11,624	26.6	—
株式会社バビロン(注3)	764	1.8	△33.9
その他	2	0.0	—
国内合計	41,030	94.1	40.9
香港	1,633	3.7	68.9
中国	299	0.7	40.5
台湾	371	0.9	2.2
シンガポール	256	0.6	91.1
海外合計	2,561	5.9	52.6
グループ合計	43,591	100.0	41.5

(注) 1. 株式会社トリニティアーツは、同社の子会社を含めて集計しております。

2. 株式会社トリニティアーツは、前第3四半期連結会計期間より連結子会社となったため、前年同期比増減率は記載しておりません。

3. 平成26年4月1日付で、株式会社トリニティアーツを存続会社、株式会社バビロンを消滅会社とする吸収合併を実施しております。

(3) 商品部門別売上高の状況

商品部門	当第1四半期連結累計期間		前年同期比増減率 (%)
	売上高(百万円)	構成比(%)	
メンズ(ボトムス・トップス)	6,028	13.8	9.9
レディース(ボトムス・トップス)	29,260	67.1	46.4
雑貨・その他	8,301	19.1	55.7
合計	43,591	100.0	41.5

(注) 雑貨・その他は、ポイント引当金繰入額等が含まれております。